

令和4年度 第1回

苫小牧市防犯のまちづくり懇話会開催結果

日 時	令和4年11月2日（水） 15:00～16:00
場 所	苫小牧市職員会館3階 304号室
出席委員	谷岡委員長、松村副委員長、渡邊委員、西野委員、松平委員、高林委員
欠席委員	谷澤委員、藤委員、大西委員、佐藤委員、柳田委員、樫野委員
市側出席	野見山市民生活部部长、畑島市民生活課課長、畠山市民生活課課長補佐、池淵市民生活課副主幹、安田市民生活課主査
開催概要	<p>【会議次第】</p> <p>1 開会</p> <p>2 市民生活部部长挨拶</p> <p>3 役員選出</p> <p>委員より、事務局一任の声あり。</p> <p>事務局より、委員長を谷岡委員、副委員長を松村委員に願います。</p> <p>4 報告事項</p> <p>谷岡委員長の就任の挨拶後、委員長が懇話会を進行。</p> <p>報告事項（1）苫小牧市防犯のまちづくり懇話会設置要綱について、（2）苫小牧市総合防犯計画について、（3）苫小牧市防犯カメラ設置5カ年実施計画について、（4）苫小牧市防犯ガイドブックについて、委員事前アンケート（質問・意見・要望事項）に係る回答について、事務局より一括説明。</p> <p>5 懇談要旨</p> <p>【委員】</p> <p>①本懇話会は年2回程度の開催とのことだが、次回はいつ開催予定か、またどのような時期に開催するのか。</p>

②委員の意見を、新年度予算、事業に反映させるために開催時期を検討してほしい。

③本懇話会のテーマは、防犯ということで裾野が広い。必要によっては、他の部署から説明があっても良いと思う。

④「苫小牧市総合防犯計画」の評価指標について、「地域の安全についての市民満足度」としているが、他の事業について目標や達成度を指標とし確認する必要があるのではないか。

⑤「苫小牧市総合防犯計画」のP25 ②道路における安全対策についての街路灯について。町内会で費用を（段階的にでも）負担軽減について検討してほしい。

【市回答】

①次回は3月を予定している。第1回は前年度の防犯施策の実施状況、第2回は次年度の防犯施策の実施予定を議題としている。

②第1回の前年度の実施状況の報告の中で、次年度の取組についての御意見をいただきたい。日程については検討する。

③意見をもらう中で特化した取組があると考え。必要に応じて、担当部局より説明する。

④計画の基本目標には、市民がどれだけ安心できるかを指標とし、防犯について様々な活動を実施しているが、様々な媒体を通して発信していく。次期計画策定時に、計画の指標について検証する。

⑤街路灯の費用負担については、各町内会からも見直しの声がある。今すぐのものにはならないが、町内会連合会と相談しながら、費用負担について協議していくものと考えている。

【委員】

・「苫小牧市防犯カメラ設置5カ年実施計画」について、計画での防犯カメラ設置台数は、1年で3台ということで良いのか。防犯カメラは防犯に効果があると考えている、できれば年間の台数を増やしてほしい。

【市回答】

- ・年間3台設置の計画。計画の別表については上段に公園名と設置台数、下段は交番管轄別で掲載している。

【委員】

- ・「こどもSOSの家」について、協力者がどこにいるのかわからない状況のため教育機関を通しわかるようにしてほしい。(要望事項)
- ・防犯カメラが設置していると大きく表示した方がよい。(要望事項)

【委員】

- ・本懇話会の出席率を上げる方策を検討すべき。(要望事項)

【委員】

- ・防犯の意識が薄いと感じている。今まで以上に注意喚起強化を。(要望事項)

6 その他

- 【市】** 次回の開催は来年3月を予定しているが、委員の意見を踏まえ内部で検討し御案内をする。

16:00 終了